

2012年度未来エネルギーシンポジウム

先端加速器の開発と応用

(素粒子物理および最先端工学への応用)

主催: 早稲田大学理工学術院

2012年7月2日(月)13時~18時 西早稲田キャンパス 63号館2階大教室

- 第1部 先端物理における加速器の役割 (司会 鷲尾方一 理工学術院 教授)
- 13:00 挨拶 橋本 周司 (早稲田大学・副総長)
中村 英夫 (東京都市大学・学長)
- 13:20 先端加速器の現状と将来展望(仮題) 鈴木 厚人 (KEK・機構長)
- 14:00 LHCの現状とATLAS実験結果 寄田 浩平 (早稲田大学・准教授)
- 14:30 ILCプロジェクト概要 山下 了 (東京大学・准教授)
- 15:00 日本の加速器の将来に対するコメント 津村 啓介 (衆議院議員)
- (リニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟 事務局長)
- (休憩 15:20-15:40)
- 第2部 放射線応用としての加速器科学 (司会 大木義路 理工学術院教授)
- 15:40 逆コンプトン散乱による高輝度X線発生と応用 浦川 順治 (KEK・教授)
- 16:10 コヒーレントTHz光の発生応用 黒田 隆之助 (AIST・主任研究員)
- 16:40 超短パルス量子ビーム発生とその応用 吉田 陽一 (大阪大・教授)
- 17:10 半導体産業への加速器応用 田川 精一 (大阪大・特任教授)
- 17:40 閉会の挨拶 山川 宏 (早稲田大学理工学術院院長)

懇親会 18:10-19:10 馬車道(63号館1階)

問い合わせ: 未来エネルギーシンポジウム事務局(早稲田大学理工センター総務課内) mail: forumjimu@sci.waseda.ac.jp TEL: 03-5286-3001、03-5286-2945

ホームページ: <http://www.nuclear.sci.waseda.ac.jp/>